

# GIMP で縦書き

## §. 1 基礎編

今回は「縦書き文字」の書き方を説明します。

年賀状とか暑中見舞いなどには、縦書の文字を使う場合が多いので、そのような場合には

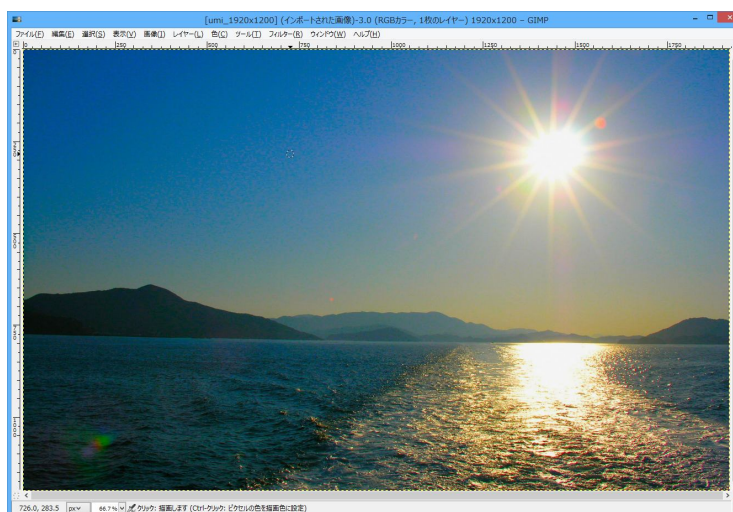
**「縦書きソフト」**を使うと大変便利です。

### 1-1. GIMP を起動する

GIMP の入っているフォルダを開き、起動アイコンの GIMP Portable.exe をクリックすると GIMP が起動します。(起動するのに少々時間がかかりますが、気長に待ちましょう！)

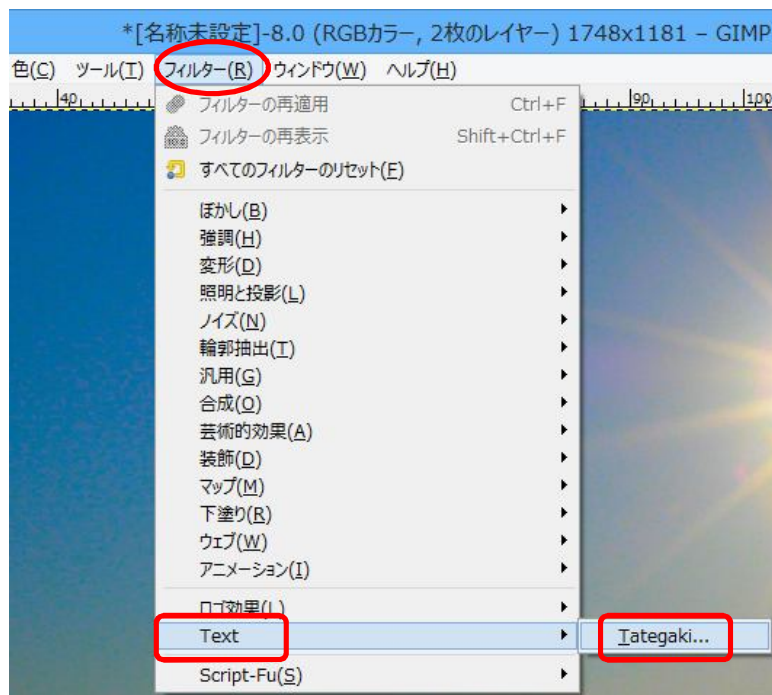
### 1-2. 画像を開く

[メニュー]ファイル⇒開く/インポートで sozai フォルダの中の umi\_1920x1200 を指定し、「開く」ボタンをクリックする。



### 1-3. 縦書きソフトの起動

GIMP の描画ウインドウに画像を入れた後、[メニュー]フィルター⇒Text⇒Tategaki で「Tategaki」ウインドウを開きます。



#### 1-4. 文字の書き込み



ここでフォントを選択する

ここにフォントサイズを入力する。

ここに文字を入力する

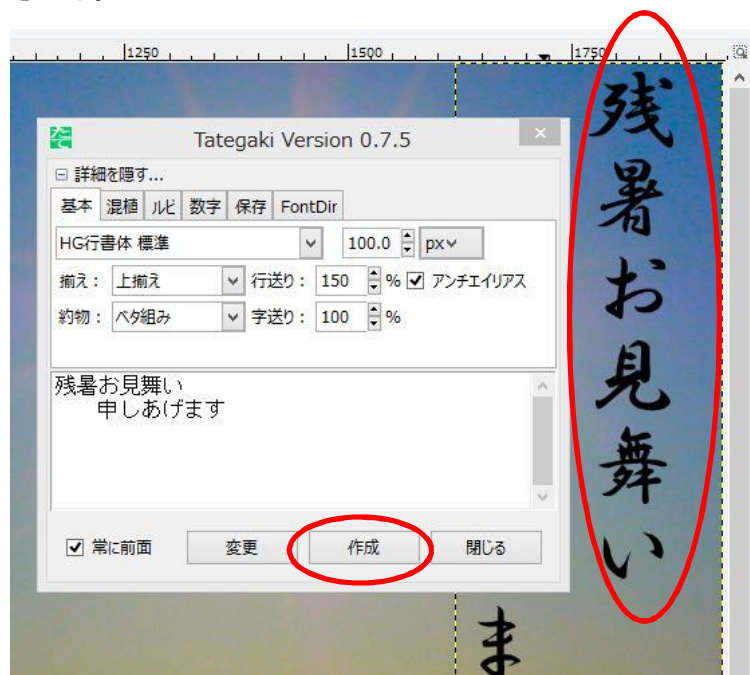
##### ① 基本タブで入力する

##### ② 文字を入力する。日本語の場合はデスクトップの左上に候補文字が出るので、適宜漢字などに変換した後、Enter キーを押すと Tategaki ウィンドウに文字が表示される。

(ここで、文字色、フォントの種類、フォントサイズが変更できるが、後でも変更は可能)

##### ③ 作成ボタンをクリックすると画像上に文字が表示される。この場合、デフォルトでは文字が右上に表示

される。



#### 1-5. 文言、文字の大きさおよび文字色の変更



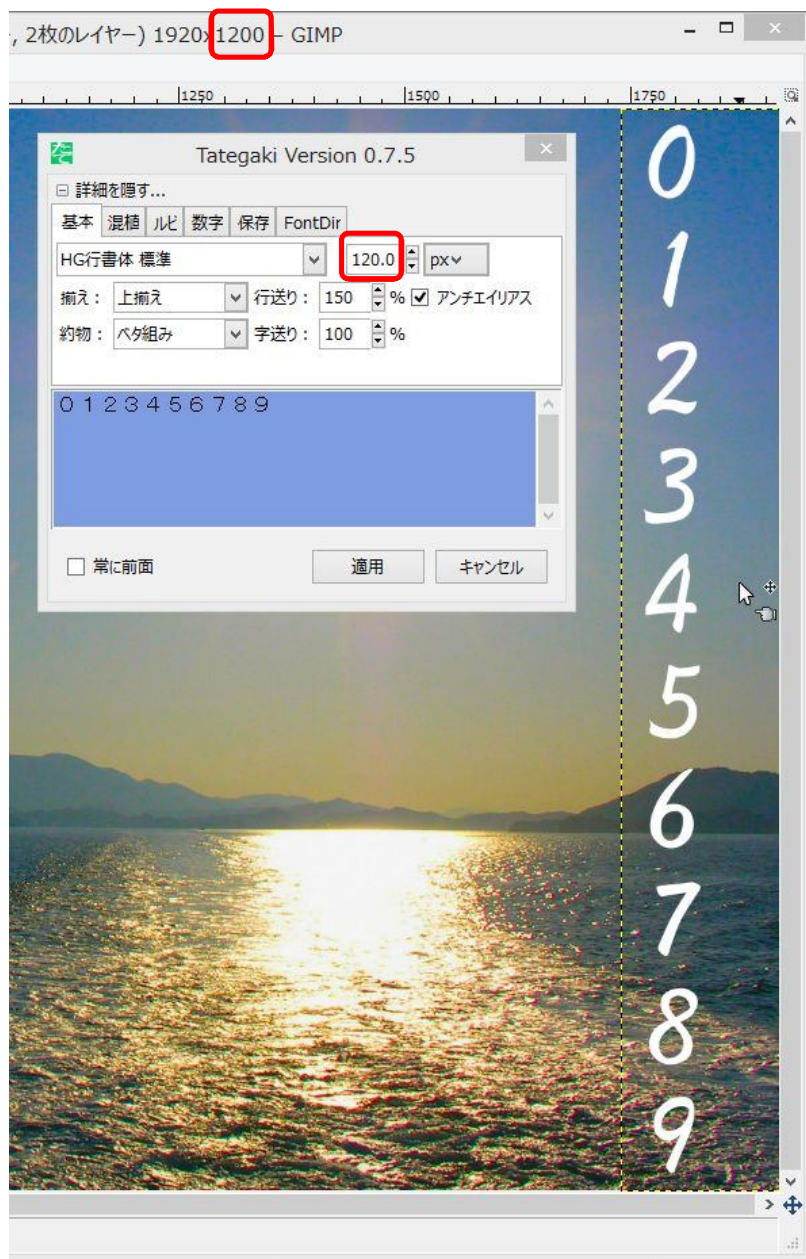
文言、文字の大きさ及び文字の色を変更する場合は、縦書ソフトを起動後、変更ボタンをクリックすると入力した文字列が薄紫色の背景に表示され、変更が可能となる。

この時、変更したい文字レイヤーが選択されている必要がある。

- ① 文言の変更は、変更ボタンをクリックし、ウインドウ内薄紫色の背景部分をクリックしてカーソルを点滅させた後、適宜文言の変更を行う。
- ② 文字の大きさを変える場合は、変更ボタンをクリック後、フォントの数字を変える。変更後「適用」ボタンをクリックする。
- ③ 文字の色を変える場合は、変更ボタンをクリック後、ツールボックスにある「描画色と背景色」ボタンで好みの色を選択後、「適用」ボタンをクリックする。

なお、これらの①～③は1～4. ②で縦書きウィンドウに文字が入った時点で変えることもできる。

### [文字の大きさの決め方]



GIMP を起動し、画像を開くとウィンドウのタイトルバーに画像の大きさ(ピクセル値)が表示されます。

左の図では横×縦=1920×1200

縦に10文字書く場合の、一文字の大きさの目安は

$$\frac{1200}{10} = 120(\text{pixel})$$

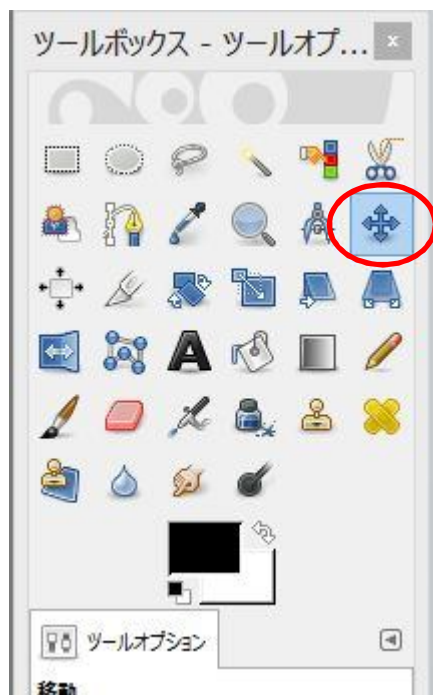
となりますので

フォントサイズを 120 に設定します。

実際に書き込んだあとで微調整します。



## 1-6. 文字の移動

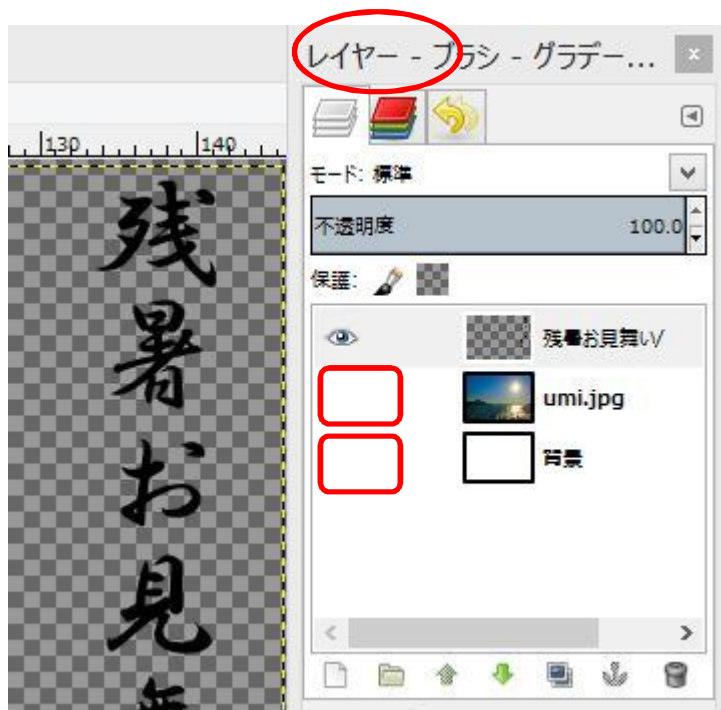


文字の移動はツールボックスの「**移動ツール**」を使用する。「移動ツール」を選択後、文字の上にカーソルを移動させ、ドラッグして適当な場所に移動させる。

### [注意]

この時、文字レイヤーが選択されていること、マウスポインタをテキストボックス内の**文字の上**に移動させ、**指マークが消えた時**に移動が可能となる。

### [参考]



文字をドラッグして移動させようとした時に、背景の方が移動する場合があります。

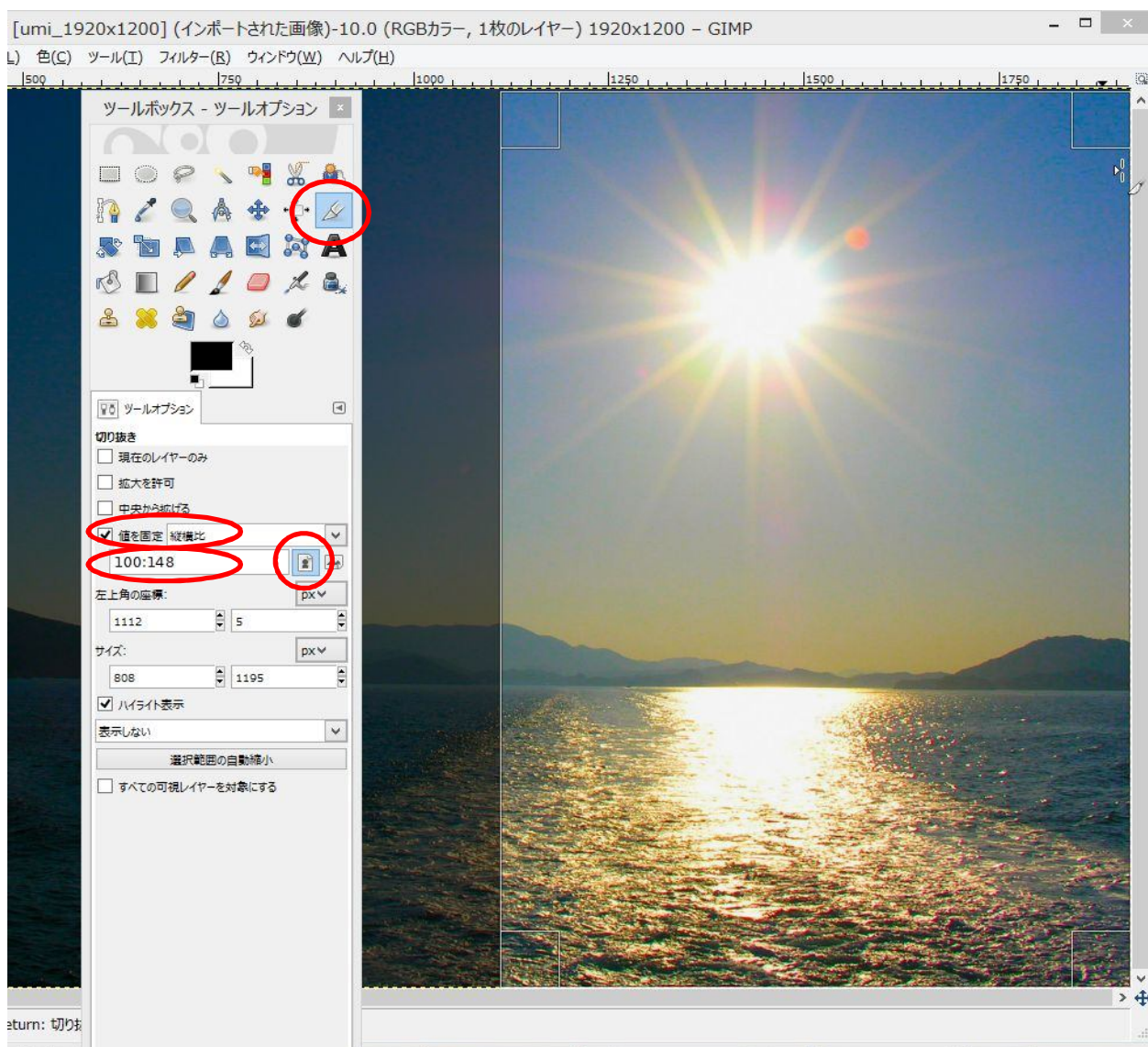
このようなときは、「レイヤー」ダイアログの「背景のレイヤー」にある目玉をクリックして、背景を非表示にして(背景を見えなくする)からドラッグすると、文字だけの移動が可能となります。

## §. 2 応用編

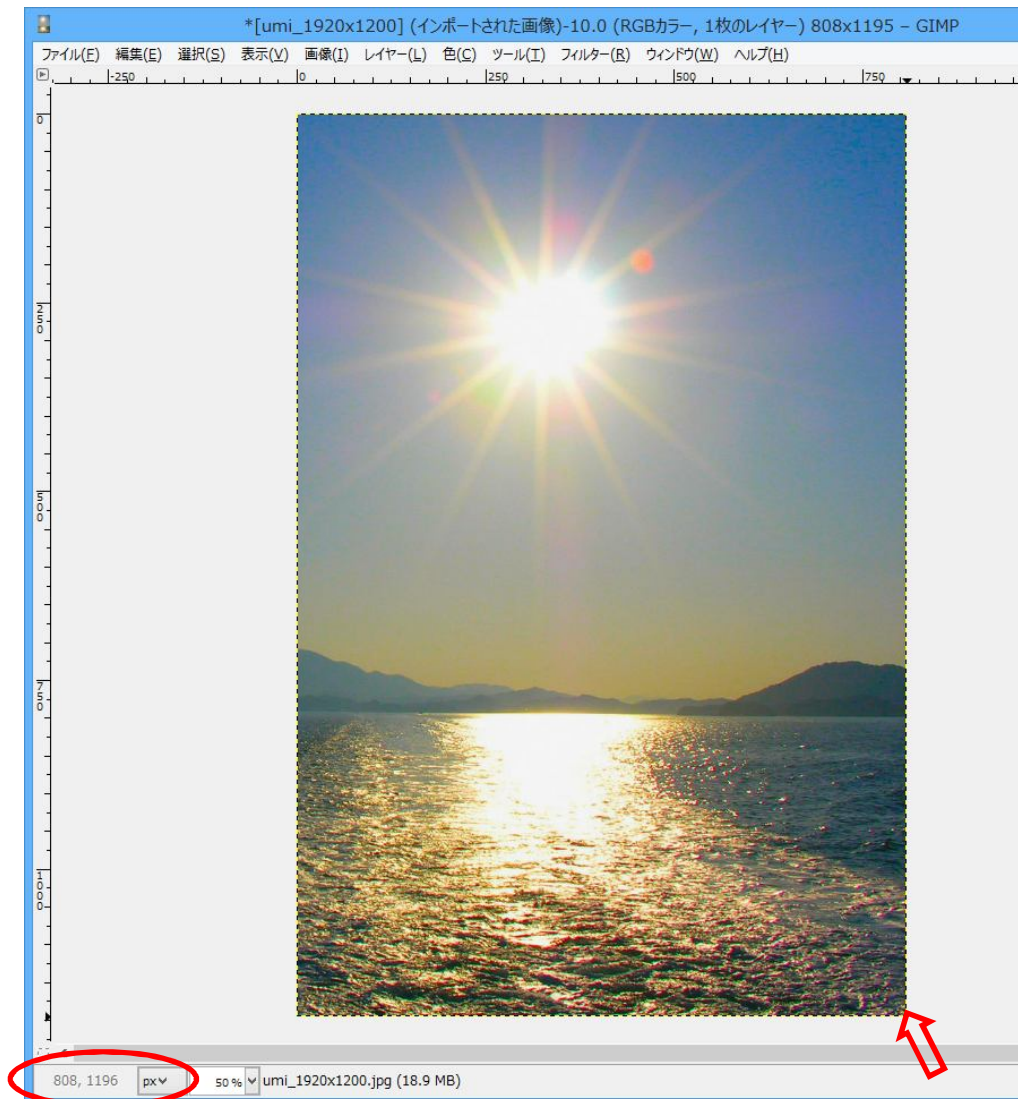
今までは縦書き文字の作成の基本ですが、ここからは、はがきの縦様式に縦書きの文字を入れる練習をします。

### 2-1. はがきサイズと同じ比率の画像を作成する。

- ① [メニュー]ファイル⇒開く/インポートで sozai フォルダの中の umi\_1920x1200 を指定し、「開く」ボタンをクリックする。
- ② はがきサイズ比率に合わせるため、[切り抜き]ツールをクリックし、ツールオプションの枠内の縦横比を固定にチェックを入れ、その下の窓に半角文字で 148:100 と入力する。はがき縦なので、右側の絵の人の形の絵をクリックする。範囲をドラッグし、はがきにする画像の範囲を選択する。  
択範囲内にマウスポインタを置き、適当な位置にドラッグして、トリミングの位置を決める。



画像の上にマウスカースルを移動してダブルクリックすると、はがきサイズ比率の画像ができる。



画面右下角にマウスポインタを移動させると、ステータスバーにその場所の大きさが表示される。

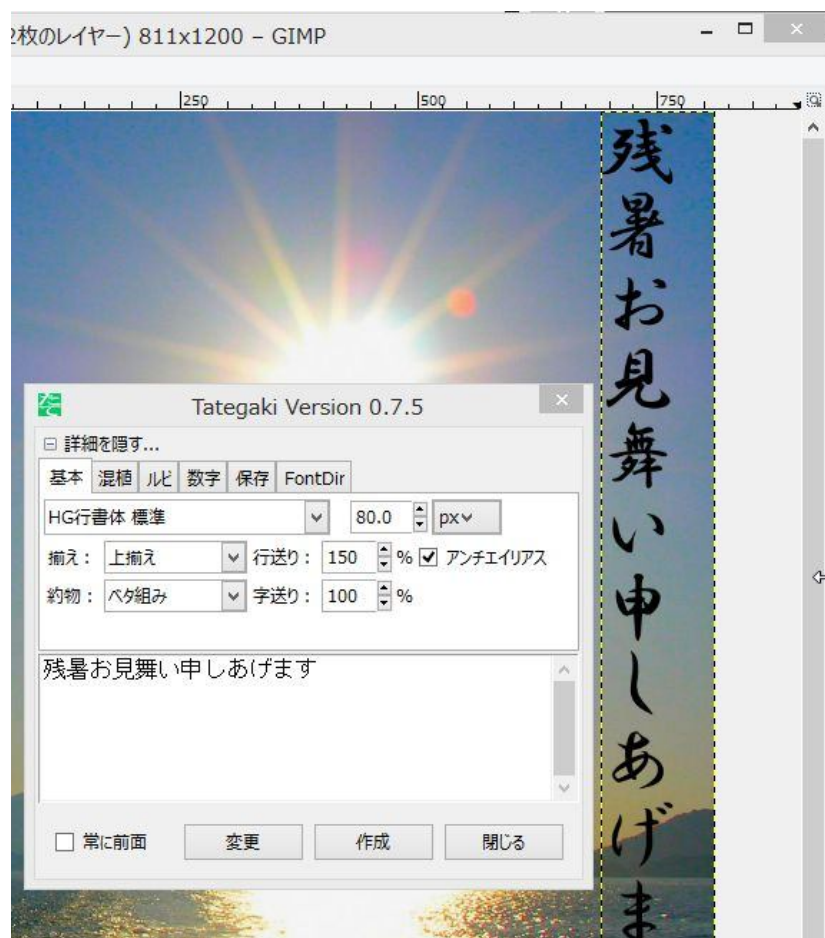
この場合、808 \* 1196pxで、比率は 1.48

ほぼ、はがきサイズ比率の大きさになっている。

[注]この PX 値は画像の大きさによって変わるが、比率はほぼ同じとなる。



## 2-2.文字の書き込み



③ [メニュー]フィルター⇒Text⇒

Tategaki で「縦書」ソフトを起動し、開いた「Tategaki」ウインドウに、文字を記入する。

④ フォントの種類と文字サイズを指定

⑤ 作成ボタンをクリックすると画面右上端に文字がでる。

## 2-3.文字の修正



①文字の大きさの修正及び文字色の変更

文字が大きすぎる、または小さすぎる場合は変更ボタンをクリックすると、入力文字列が、薄紫背景に表示され変更が可能となる。ここでフォントサイズを変えて適用ボタンを押す。





②文字色の変更はこの状態で、ツールボックスの「描画色と背景色の変更」ツールを使用して、好みの色を選択する。文字の修正及び文字色の変更が終わったら「適用」ボタンをクリックする。

②文字位置の修正は「移動ツール」を使用する。

この時、5ページ 1-6.の[注意]を参照

左図: 文字の大きさ、色、位置を変更した図

文字の大きさ、位置を修整後、自分の住所、氏名を入れる。

住所と名前は、別々に「縦書きウインドウ」を

起動させて書く。

この時のレイヤーダイアログには「残暑見舞いの文言」「住所」「名前」の3つのレイヤーがあることが分かる。

**[注意]** 文字の修正、位置変更などは、該当する文字のレイヤーを選択して行う。

完成図

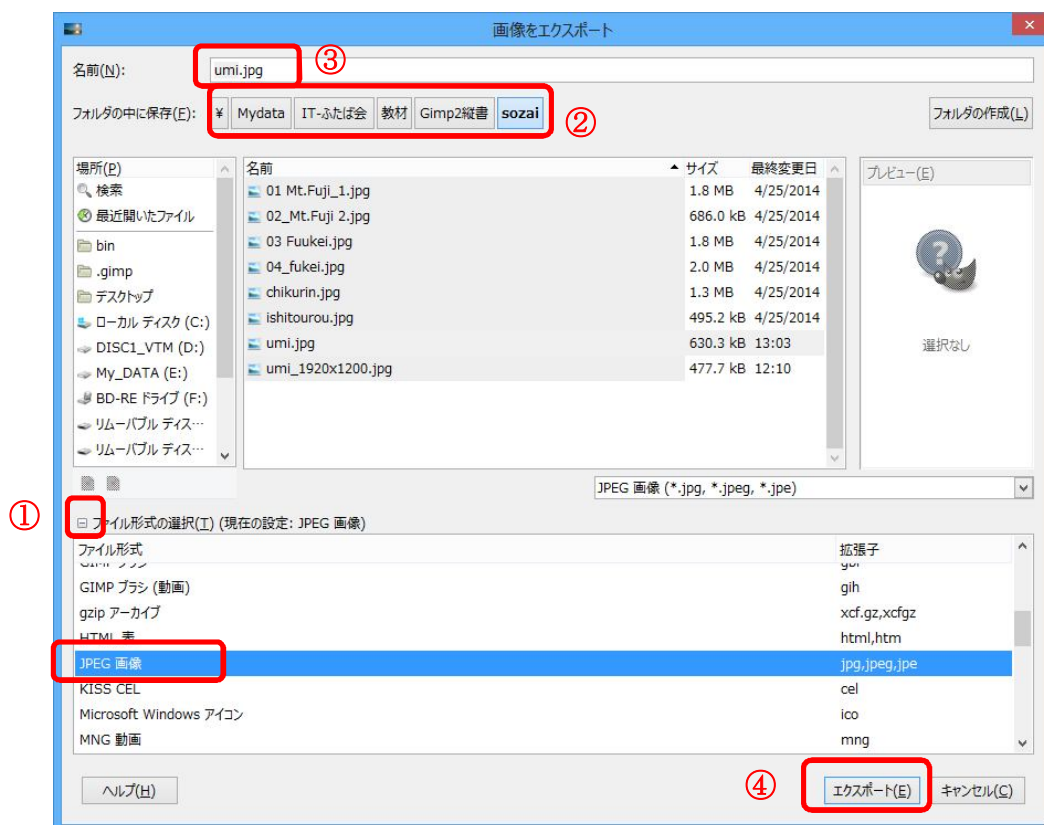


その時のレイヤーダイアログ



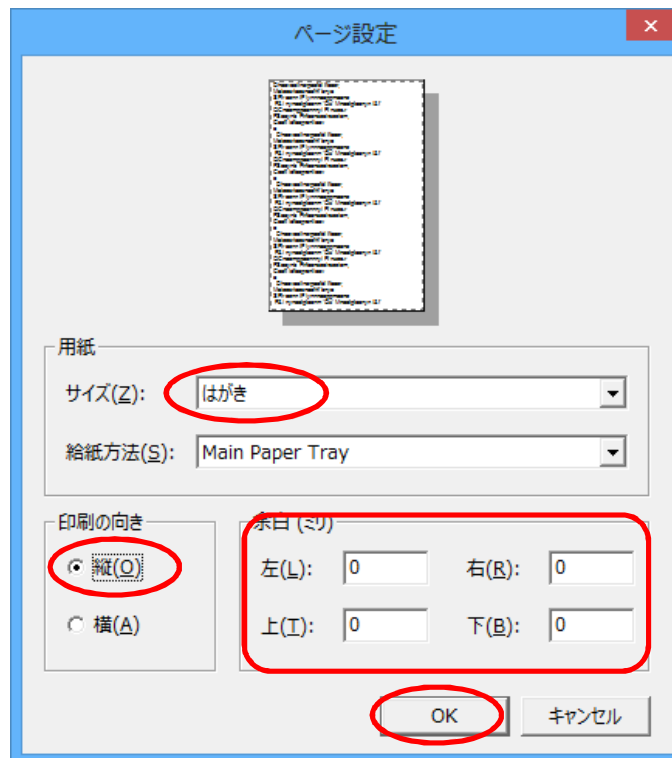
## 2-4.画像の保存

[メニュー]ファイル⇒エクスポート



## 2-5.印 刷

- ①エクスポートした画像から印刷する場合は、用紙指定を「はがき」にすること。
- ②GIMPの画面からそのまま印刷する場合はファイル[メニュー]⇒Page Setup をクリックし、「ページ設定」ウインドウで「用紙のサイズ、印刷の向き、余白」の設定を行い「OK」をクリックした後、ファイル[メニュー]⇒印刷で印刷を行う。



以上